

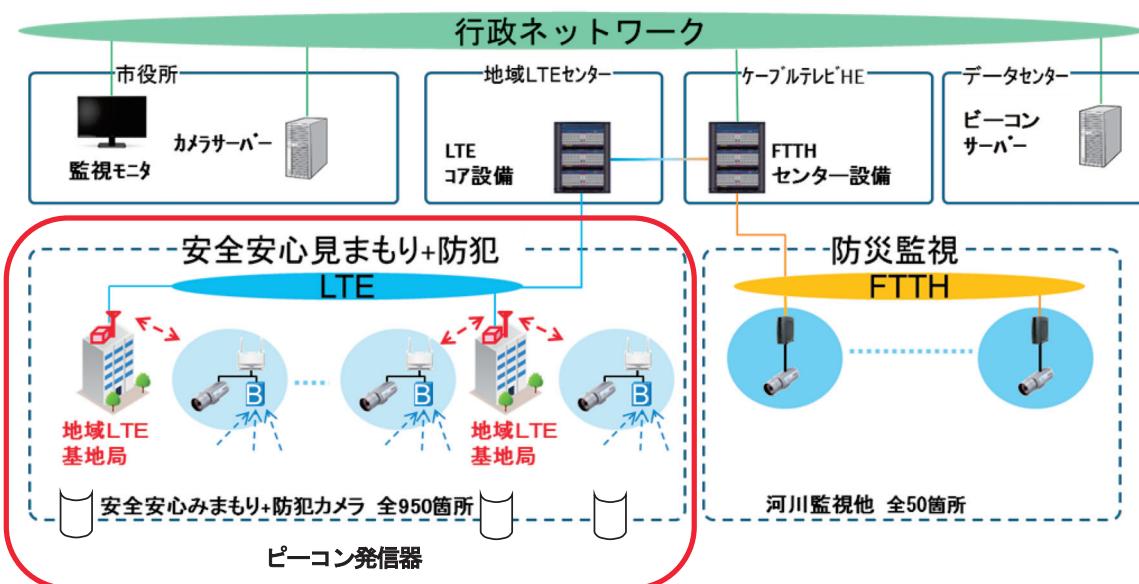
(安心して住み続けるまちづくりモデルー4)

**伊丹市安全安心見まもり事業
(株式会社ベイ・コミュニケーションズ)**

地域BWAについては、広告掲載ページを参照ください。

[事業概要]

兵庫県伊丹市にて進めている、安全な町作りを目的とした「安全安心見まもり事業」のインフラ網として当社地域BWAを活用しています。伊丹市では、2015年度末から市中に1,000台の「安全・安心見まもりカメラ」を設置、またカメラと同じ場所にビーコン受信器を設け、見まもり対象者（児童、認知症の高齢者等）にビーコン発信器を携帯させることで、見まもり対象者の通過地点を検出するシステムを構築しております。カメラの映像やビーコン検出情報の通信回線に当社の地域BWA網を利用しています。



[コラム]

① サービスイメージやシステム構成

安全安心見まもりシステムは、950台の防犯カメラ（ビーコン受信器も併設）と50台の防災カメラに分けられ、防犯カメラのネットワークを地域BWA回線で構築しています。

※防災カメラは当社FTTH回線を利用。防犯カメラの映像はカメラ内で保管しますが、いつでも伊丹市役所内の監視モニタで閲覧できるほか市役所内PCへのデータ転送も可能です。約1年の検討期間を経て、平成28年3月より運用開始しています。

- ① 地域BWA (LTE) 基地局数：8局+追加分3局（伊丹市内）
- ② 地域BWA (LTE) 端末数：950台（平成28年度末に完了予定）

② 事業展開による効果・成果

<自治体側の効果>



特集3 各地域団体で取組まれている事例(新規掲載事例)の紹介

- ・本事業で設置した防犯カメラにより、犯罪の抑止、犯罪者の検挙にもつながっている。
安全・安心な街作りに寄与している。

<地域住民側の効果>

- ・ビーコン情報により、見まもり対象者の早期発見が可能となっている。

<当社の効果>

- ・安定した収入の確保
- ・自治体との良好な関係の構築
- ・平時はカメラの死活監視とビーコン情報のみの送受信でデータ量は極めて少ない。
そのため一般のLTEユーザへの影響も最小に抑えている。

③ 事業展開のポイント

独創性・先進性

伊丹市では、平成26年に市内で発生した局地的豪雨等により生じた被害経験や、全国で子どもが巻き込まれる痛ましい事件が多発していることなどから、安全・安心な街作りの推進が課題がありました。一方、当社（阪急阪神グループ）は従前より伊丹市内でも地域WiMAXサービスを行っていたことに加え、高速化（LTE）を予定していたタイミングとも合致し、グループとして上記システムを提案、採用に至りました。カメラの通信回線構築費が安価で、かつ設置場所はどこでも柔軟に対応可能、といった「地域BWA」の特徴を認めていただいた結果、採用に繋がったものと考えております。

継続性

- ・今後のマンション建設等によって、端末側の通信品質が変わる（悪化）恐れがある。
- ・地域BWA端末やカメラ、ビーコン受信器は、伊丹市の委託先（当社でなく別会社：入札により決定）が保守している。そのため、異常時にスムーズに動けるような連絡体制などの構築が必要。

横展開

地域LTE等の免許制の無線システムは、セキュリティが高く、電波の届くエリア内であれば設置場所の制約が低いため、見守りのカメラやビーコン向けとしては最適であり、今後、他のエリアでの多くの採用が期待される。

効果的なICT利活用

通信回線に地域BWAを活用するメリット

- ・端末設置場所の制限がないため、防犯カメラ設置場所を柔軟に決定できる。
- ・工事費は電源引込と防犯カメラ・ビーコン受信器収容BOXの設置のみで安価である。
- ・高速通信（広帯域）であるため、市役所内のPCでの映像閲覧やデータ転送が可能。

住民等との連携・協力

自治体との連携・協力という点では、

- ① 実施団体の関係：当社には伊丹市も一部出資。本回線の他、伊丹市には行政ネットワーク回線も提供している。
- ② コスト面での連携：伊丹市内の地域BWA弱電界エリア解消のため基地局を3局増局。伊丹市立の公立学校への基地局設置を許可いただくことで、増局費用及び基地局の場所代を安価に抑えることができた。
- ③ 自治体側のPR協力：近隣自治体への事業事例紹介等で当社をPRいただいている。

波及効果

<自治体側の効果>

- ・本事業で設置した防犯カメラにより、犯罪の抑止、犯罪者の検挙にもつながっている。安全・安心な街作りに寄与している。

<地域住民側の効果>

- ・ビーコン情報により、見まもり対象者の早期発見が可能となっている。

[サービス利用者の声]

[今後の課題と展開]

- ・市バスの「バスロケーション」システムの展開
- ・庁舎内の内線電話利用
- ・市公用車の位置確認、使用状況確認システム

[導入費・維持費]

① 地域BWA 基地局建設費：5,500千円／局×3局（←追加設置局）

② 地域BWA ネットワーク設備調整費：1,000千円

※地域BWA用端末（屋外設置用）は伊丹市にて調達、カメラ機器、ビーコン類、LTE端末費用は不明

[問い合わせ先]

- ・団体 (株)ベイ・コミュニケーションズ

〒553-0001

大阪市福島区海老江1丁目1番31号 阪神野田センタービルディング4階

- ・担当部署名：技術部 課長 森 繁一

- ・電話番号/FAX番号：0798-81-4005

- ・e-mail：mori.sgkz@baycom.jp

- ・その他の問合せ先：地域WiMAX推進協議会事務局

〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-1 日土地ビル11F 一般社団法人電波産業会内

TEL 03-5510-8595/FAX 03-3592-1103 URL (問合せ等) : <http://www.chiiki-wimax.jp>